

平成30年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	3. 地域防犯活動推進事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	21. 諸費	担当所属	危機管理室

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第2章	快適で、安全・安心なまちづくり	5年間計画額	57,709
臨時	単独	計画	0	0	3,858		基本施策4	防犯・交通安全・市民相談の充実	平成28年度	6,370
									平成29年度	6,432
									平成30年度	17,364
									平成31年度	13,636
						施策1	犯罪の防止を図ります	平成32年度	13,907	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	4,154	
本年度当初査定額	3,754	15,531

財源内訳	県支出金						その他	一般財源
本年度当初要求額	0						4,154	△4,154
本年度当初査定額	3,754						0	11,777

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・ 自主防犯活動団体へ防犯資器材の貸出を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防犯研修会を実施します。 ・ 駅頭での防犯キャンペーンを実施します。 ・ 佐倉警察署管内防犯組合連合会への負担金を支出します。 ・ 防犯カメラの設置及び管理運用を行います。 ・ 自治会等が設置する防犯カメラの設置費を補助します。 ・ 市事業等からの暴力団排除の取組を推進します。 	<p>(事業の目的) 自主防犯活動の支援や、市民の防犯に対する意識の啓発を行うことにより、犯罪抑止を図り、市民協働による安全・安心なまちづくりを進めます。</p>	<p>(事業の効果) 自主防犯活動の充実、市民の防犯意識の高揚が図られることにより、犯罪発生の抑止が期待されます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 防犯カメラの設置について、関係機関と協力して地域の要望や現状を見極める中で、自治会等が設置する防犯カメラの設置費の補助を進め、併せて、市施工の防犯カメラの設置を進めます。</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
09	15	20	△5
11	882	933	△51
13	273	273	0
15	8,000	0	8,000
19	6,361	4,970	1,391

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	15	02	01	01	04	00	市町村防犯カメラ等設置事業補助金	4,100	3,700	1,000	2,700
15	02	01	01	05	00	地域の防犯力アップ事業補助金	54	54	100	△46	
差引一般財源								△4,154	11,777	△1,100	12,877